

令和元年度 第4回 港南区協働による地域づくり推進協議会 開催報告

【日 時】	令和2年2月26日（水）午前10時～午前12時
【場 所】	港南区役所地域協働ルーム
【出席者】	藤田会長、木村副会長、杉山副会長、福山委員、谷本委員、石川（正二）委員、高柳委員、塩田委員、守分委員、今富委員

【港南区協働による地域づくり推進協議会の概要】

区内の地域活動者や団体が、自治会町内会など身近な地域の中で連携できる関係を築き、地域での活動をより一層進めていくために、区内で活動する各団体の代表者と区役所と一緒に話し合い、情報を交換する場として、平成26年度から設置しています。

◆内容

テーマ『今年度の各団体の活動実績及び来年度の活動の方向性について』

◆各委員から

港南区連合町内会長連絡協議会

（藤田誠治 会長：芹が谷）



港南区制50周年記念事業について、各地域でも様々な行事をやっていただき盛り上がりしました。この50周年を契機に、港南区がさらに発展していったほしいです。

また、昨年の集中豪雨や台風では港南区内でも被害がありました。このような災害に備えるため、自治会町内会で避難場所を含めた話し合いを進めていってほしいと思います。

これからも協働による地域づくりを一層進めるため、多くの団体と情報を交換しながら活動を進めていきたいと考えています。

港南区社会福祉協議会

（木村妙子 会長：野庭住宅）



今年度は高齢者ができるだけ外に出て、顔を見せていただけるようにサポートしようと、地域の皆さんにご協力をいただき、移動販売を進めてきました。買い物だけでなく、近所の方とお話ができる機会にもなるので、良い方向につながってほしいです。

子どもに関する悩みや障がいにかかわる事など、問題は多くあります。障がい者施設の見学を各団体と連携しながらやっていくなど、今後も皆さんの気持ちに寄り添い、支えあいながら、取り組んでいきたいと思っています。

港南区民生委員児童委員協議会（杉山静枝 会長：日野南）



今年度は、50周年記念のパネル展や、認知症理解のための映画上映会を行いました。また、一斉改選もあり新しい顔ぶれが増えました。

今後について、民生委員は任期が3年です。1年目は、活動を理解するための新任委員の研修会を行います。2年目は、防災拠点関係を中心に活動をしていきたいです。防災拠点によっては、違う地区の民生委員と一緒に拠点訓練をすることがあります。有事の際にも活動しやすいよう、防災拠点ごとに顔を合わせて話し合う場を設けたいです。3年目は、障がいについて学ぶ場を設けたいと思っています。

また、自分たちの業務のことばかりではなく、様々な団体と交流をして、見識を深めていければいいと考えています。

港南区地区社会福祉協議会分科会

(福山朝子 会長:日下)



各地区の状況を知り、参考となるように、分科会で意見交換会を実施しました。ボランティアをテーマとし、募集方法や人材について話し合いました。連合と連携した活動の話は参考になりました。

また、「地域で見守る子どもの育ち」について研修を行いました。望まない妊娠や若年の出産、障がいのある子など、出産後のお母さんたちの悩みごとについて話題になりました。子どもにも目を向け、大事に育もうという意見がありました。

今後、地区社協では、一人ひとりの困りごとの情報を集約し、得た情報を事業に生かしていきたいと思っています。

港南区スポーツ推進委員連絡協議会

(谷本吉年 会長:港南台)



今年度のファジーバレーボール大会では参加者の声から、女性のためのリーグを新設しました。このように、皆さんに楽しんでもらえるように内容を変えながら実施しています。

ファジーバレーボール大会、健康ランニング大会に加え、3つ目の柱として、グランドゴルフを考えています。グランドゴルフは5年ほど実施していますが、世代を問わず参加してほしいのに、どうしても小学生など子どもが集まらない現状があります。

しかし、大会をやる事だけが私たちの使命ではないと考えています。お子さんと保護者が一緒に出てきて、様々なスポーツを楽しく体験してもらおうということを続けていきたいと思っています。

港南区保健活動推進員会

(石川正二 会長:ひぎり)



今年度は「あなたもわたしも健康アクションこうなん5」をさらに進めようということで、研修を行うほか、施設見学会、健康フェア、ふれあいウォーキングを開催しました。

来年度も、正しい情報を地域に知っていただくということを心がけてまいります。風評などに惑わされないように、正しい知識と冷静な対応ができるように自分たちも勉強したいと思っています。

また、各地区には正副会長以外にも、個性を持った推進員が多くいます。その個性を発揮してもらえるように、様々な活動を行っていきたくて考えています。

港南区環境事業推進委員連絡協議会

(高柳勝也 会長:日野第一)



今年度は主に、ゴミ集積所の見回り・整理、資源回収の啓発に取り組んできました。

食品ロス削減の取組については、最近、外食で残ったものを持ち帰ることが、食中毒予防の観点からできない店も増えているそうです。一人ひとりがもったいないという気持ちを持って取り組んでいく必要があります。また、飲食店を予約しておきながら無断キャンセルをしてしまうことも食品ロスにつながるの、やめてほしいと思います。

2月にヘルスメイトを講師に招いて環境事業推進委員向けのエコクッキング教室を開催しました。今後も関係団体が連携して、地域向けに説明会や研修会を行っていきたくて考えています。

港南区シルバークラブ連合会(塩田良英 会長:野庭団地)



シルバークラブも50周年ということで、スポーツや文化など様々な行事を行いました。特に、世代間交流盆踊り大会については、みなさんに御協力いただき、盛況に終わることができました。また、シルバークラブ50周年記念式典において、50年をひとつの区切りとして、次のステップを踏んでいこうと考えています。

現在、会員の平均年齢が79.8歳で、5年前と比べて約2歳高くなっています。今後は若い方に加入していただき、若返りを目指したいと思っています。また、来年度も新しい行事を考えていますが、高齢化しているので、行事を進めるときには安全第一で活動したいと思っています。

港南区食生活等改善推進員会

(守分光代 会長:永野)



今年度も健康寿命延伸を目的とした健康づくりの啓発活動を行ってきました。男性のための料理教室、生活習慣病予防として減塩のための食の改善などを行いました。

自己免疫力を高めるには食が大事だということや、生涯自分らしく、健康でいられるようにするという啓発活動は、来年度もしっかりと進めていきます。また、子どもや妊婦さんにも目を向けるべきだと考えており、妊婦料理教室を実施したいと思っています。

会員も高齢化しているので、若い方を巻き込んでいく必要があります。そのために、どんな活動をしているか皆さんに PR できたらいいなと思っています。今後も様々な団体と連携をしながら活動していきたいです。

港南区役所 (今富雄一郎 区長)



区内事業者には区制 50 周年記念事業で多大なるご協力をいただき、「何かあったら協力するよ」という温かい言葉もいただいています。この 50 周年を契機にできたつながりを大切にし、一層広げることで、協働による地域づくりをさらに進めていきたいと思っています。

次代を担う子どもたちのために、これからの 50 年が安全で住み続けたいふるさと港南になるよう、特に防災・減災、見守り・支えあい、健康づくりに取り組んでいきます。

地域の皆さんや、各団体の方々とつながり、お手伝いをさせていただきながら、事業を進めていきたいと考えています。

当日の様子

